

# “どうにかする力”

校長 荒木 一成

これからの時代は、グローバル化や情報化が進展する中で、未来予想が困難な時代と言われています。子どもたちが将来就くことになる職業の在り方についても、技術革新等の影響により大きく変化することになると予測されています。子どもたちの65%は将来、今は存在していない職業に就く（キャシー・デビッドソン氏【ニューヨーク市立大学大学院センター教授】）との予測や、今後10年～20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高い（マイケル・オズボーン氏【オックスフォード大学准教授】）などの予測があります。また、2045年には、人工知能が人類を越えるという指摘もあります。

このような中、これからの時代に求められる人間像として以下の3点が文部科学省から示されています。

- 自立した人間として、社会の激しい変化の中でも何が重要かを主体的に判断できる人間
- 多様な人々と協働していくことができる人間
- 社会の中で自ら問いを立て、問題を解決に導き、新たな問題の発見・解決につなげていくことのできる人間

先般、文部科学省の浅田和伸審議官の御講演をお聞きする機会がありました。その中で審議官は、「これからの子どもに求められる力は、『どんな事態になっても、どうにかする力』だ。」と力説されました。

今年度、学校では、「分かる」「できる」を実感できる子どもの育成を目指し、子ども同士の学び合いを取り入れた学習の在り方について職員全員で研究しています。研究を通して、

- ①その時間の問題に対して熟考し、これまでの知識・経験を基に判断し、解決の見通しをもって自力解決する姿
- ②自分の考えと友達の考えを交流させ、学びを深め、よりよい解決に導く姿
- ③学んだことを生かして「新たな問題」を解き、子どもが「達成感」「満足感」を味わう姿

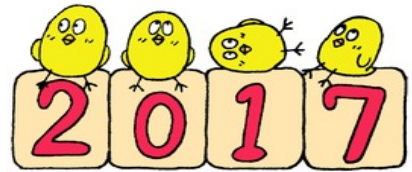
を目指しています。子どもが、学校生活の大部分を占める1時間1時間の授業を通して、「どうにか（解決）する力」を身に付け、その積み重ねが、未来予想が困難な社会と向き合う力になると考えています。

各御家庭におかれましても、子どもが「どうにかする力」を鍛える場や機会を積極的に用意していただきたいと思っております。

よいお年をお迎えください。



# 3月までの主な予定



日にち	行事等
1/10(火)	3学期始業式
1/11(水)	給食開始, 登校指導
1/12(木)	校内書初め大会
1/13(金)	1, 2学年そり遊び(二ノックス)
1/16(月)	書初め展(～31日)
1/17(火)	学習参観日, 全学年国語テスト(CRT)
1/18(水)	全学年算数テスト(CRT)
1/19(木)	避難訓練(不審者)
1/20(金)	4学年スキー教室
1/25(水)	学校カウンセリング(9:00～11:00) <b>本丸中学校出前授業(6年生)</b>
1/27(金)	5, 6学年スキー教室
2/ 1(水)	3学年スキー教室, 4学年PTA行事 ※年度当初予定していた学校カウンセリングはありません。
2/ 3(金)	本丸中入学説明会(午後)
2/ 8(水)	来年度入学説明会・学校体験(午後)
2/15(水)	スキー教室予備日
2/17(金)	<b>上学年参観日(5限), 学年懇談会</b>
2/22(水)	学校カウンセリング(9:00～11:00)
2/24(金)	<b>下学年参観日(5限), 学年懇談会</b>
3/ 1(水)	6年生を送る会(5限)
3/ 6(水)	登校指導
3/15(水)	PTA評議員会, 学年会計監査
3/17(金)	給食最終日
3/23(木)	3学期終業式
3/24(金)	卒業証書授与式, 6学年PTA行事

小学校・中学校の連携事業の一環として、毎年3学期に、本丸中学校の先生が6年生に向けて授業を行っています。これは、6年生が中学校入学後、スムーズに学校生活を送れるよう、また、6年生の中学校に対する不安が、少しでも軽くなるよう行っています。

この日は数学(算数)を予定しています。これとは別に、キャリア教育の実施も計画中です。



今年度最後の参観日となります。引き続き行われる学年懇談会では、担任から1年間の成長と、進級・進学へ向けての課題をお話します。

また、**次年度のPTA役員選出**の話し合いがもたれます。大切な会となりますので、今から御都合を付け、御参会いただきたいと思ひます。



## 冬休みのくらしについて

子どもたちにとって楽しい冬休みがやってきます。学校では、以下のことを大切に、子どもたちにとって明るく、楽しい冬休みになるよう指導しています。この休みは、お家の方々はともにお忙しい日が続くと思われまますが、家庭や地域での生活に御配慮をお願いします。

★ **家庭や地域の一員としての意識を高める。**

家庭や地域で自分のできる仕事を受けもち、家庭の活動や地域の行事に進んで参加し、あいさつや礼儀を身に付けることができるようにする。

★ **安全で、事故やけがのない過ごし方をする。**

交通事故や火災、降雪にともなう事故、その他思いがけない事故等を含め、事故のない休みを過ごすことができるようにする。特に暗くなる前(冬季は4時を目途)に帰宅する。雪が降ったら自転車には乗らない。

★ **健康に気を付け、心身を鍛える。**

生活のリズムを大切に、健康的な生活に心がける。また、治療を必要とする疾病がある場合には、治療をする。

★ **主体的、継続的な生活や学習をする。**

一人一人2学期を振り返り、自分に合っためあてをもって暮らし、学習をする。



詳しくは、「二葉っ子冬休みの生活」を御覧ください。